

渋谷 美香里 バロックハープリサイタル

いにしえの ハープの響き dell'arpa barocca

Arpa doppia a tre ordini Mikari Shibukawa

Sat.
10/18
2025

開演 14:00 (開場13:30)

今井館聖書講堂

東京都文京区本駒込 6-11-15

プログラム

マヨーネ / ルッジェーロ

Ascanio Mayone Ruggiero

トラバーチ / どうぞ私を死なせて

Giovanni Maria Trabaci

Ancidetemi pur, per l'Arpa

パスクイーニ / パッサガッリ

Bernardo Pasquini Passagagli

他



チケット 大人3500円 | 学生1500円 ご予約・お問い合わせ mikari.arpa@gmail.com 070-8444-5657

主催 コルダルバ 後援 イタリア古楽協会

いにしえのハープの響き Echi dell' arpa barocca

「いにしえのハープの響き」のプログラムは、音楽的にも、またハープという楽器にも大きな変化が起きた16世紀後期から17世紀のイタリアに焦点を当てています。この時期、ハープは1列から、2列、3列へと弦が増え、優れたハープ奏者としても知られていたアスカーニオ・マヨーネやジョヴァンニ・マリア・トラパーチなどは楽器の特性を生かした曲を残しました。

イタリアバロック時代において最もハープが輝いていたナポリ、ローマで活躍した作曲家の作品を中心に、およそ400年前の古(いにしえ)ながらも耳新しい響きをお楽しみください。



渋川美香里

Mikari Shibukawa

ヒストリカルハープ



国立音楽大学音楽教育学科卒業後、スイス・バーゼルスコラカントールムで中世音楽の理論と実践を学ぶ。その後イタリア・ミラノ市立音楽院において、バロックハープをマウラ・ガラッシ氏に師事。ローマ楽器博物館に現存するバルベリーニ家ハープの所有者であったハープ奏者、マルコ・マラッツォーリの歌曲を現代譜におこし演奏し、修士のディプロマを取得。

在学中より現在まで、数々のバロックオペラやオラトリオの公演に通奏低音奏者として参加。その他中世からバロックのアンサンブル、歌手とのデュオなどでヨーロッパ各地、日本で活動している。

2003年から2008年までドイツの中世音楽アンサンブル、スキヴィアス・コール、アルス・コラーリス・ケルンメンバーとしてドイツ各地、モンテネグロで活動。ヒルデガルト・フォン・ピンゲンの音楽劇「オルド・ヴィルトウートウム」の公演やCD「Rose Van Jhericho」(1500年のアンナ・フォン・ケルンの歌曲集)に参加。

1400年代の音楽を専門的に演奏するエウフロジネアンサンブル(イタリア)のメンバー。

2020年より17年滞在したイタリアから日本に活動の拠点を移した。ハープ教室、アンサンブル、歌手のためのイタリア語・通奏低音指導などを行うCordarpa(コルダルパ)主宰。

ディミニュション、初期バロックを中心としたプログラムを演奏するStilla Marisスティλλα・マリスをリコーダーの浅井愛、ソプラノの糸川絵美とともに創出し、帰国後の2021より定期的に演奏活動を行っている。

2024年に、オイリュトミスト/ダンサーの定方まこととのユニットMUSICA e DANZAを立ち上げ国立市の助成金を得て公演を行う。

2025年10月18日(土)

14:00開演 13:30開場

今井館聖書講堂
東京都文京区本駒込6-11-15

チケット
大人 3500円 | 学生 1500円

ご予約・お問い合わせ
mikari.arpa@gmail.com
070-8444-5657

